

議員全員協議会会議録

(令和5年10月20日)

愛南町議会

愛南町議会議員全員協議会会議録

本日の会議 令和5年10月20日(金)
招集場所 議員協議会室

出席議員

議長	佐々木 史仁	副議長	鷹野 正志
議員	尾崎 恵一	議員	嘉喜山 茂
議員	池田 栄次	議員	吉田 茂生
議員	少林 法子	議員	石川 秀夫
議員	金繁 典子	議員	原田 達也
議員	中野 光博	議員	山下 正敏
議員	那須 芳人	議員	吉村 直城

欠席議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	本多 幸雄	局長補佐	小松 一恵
局長補佐	藤本 吉信		

説明のため出席した者

町長	清水 雅文
副町長	木原 荘二
教育長	児島 秀之
(総務課)	
課長	立花 慶司

本日の議員全員協議会に付した案件

【執行部報告】

1 人事案件について

開会	9時30分
閉会	10時17分

○鷹野副議長 皆さんおはようございます。定刻になりましたので、ただいまより第13回議員全員協議会を開催いたします。

まず、議長挨拶をお願いいたします。

○佐々木議長 皆さん、おはようございます。今日は人事案件に関しての協議会ということで、早朝よりお集まりいただき誠にありがとうございます。

この後、文化センターで10時半から追悼式がありますので、約1時間ぐらいしか協議時間はないと思いますけど、御配慮のほどよろしく願いをいたしまして、開会の挨拶といたします。よろしくお願ひします。

○鷹野副議長 続きまして、町長挨拶をお願いいたします。

○清水町長 皆さんおはようございます。この後、先ほど議長が言いましたように、戦没者の追悼式にも出席をいただく予定の前に、こうして議員全員協議会の開催を依頼いたしましたところ、議長には招集をいただきまして誠にありがとうございます。

本日、自分のほうから、議員の皆さんに御報告をさせていただきますのは、現教育長の児島教育長が、一身上の都合によりまして、来月15日をもって辞職となることから、後任となります教育長の任命同意案件についてであります。

児島教育長からは、今月の6日付で辞職願が出されております。10日に開催されました臨時の教育委員会において辞職の同意を得たことから、同日付で自分も同意を行いました。

後任となります教育長の任期は、前任者の残任期間とされていることから1年となりますが、教育行政の取組に大きく影響が生じることのないように、濱見陽計氏を任命いたしたく、提案をさせていただきました。

濱見氏の経歴につきましては、資料のほうでお配りをしてしておりますが、濱見氏は令和2年の3月に一本松小学校で校長として退職されるまでの38年間のうち、平成9年から2年間は愛媛県社会教育主事として内海村教育委員会に勤務、そして、平成27年から2年間はえひめ国体の推進局国体総務企画課で学校連携推進監を務められるなど、学校教育及び社会教育行政に精通された方であり、教育長には適任であると考えております。

つきましては、臨時議会を来週の26日に招集をさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いをいたします。

よろしくお願ひいたします。以上でございます。

○鷹野副議長 それでは、これからの進行につきましては、議長のほうでよろしくお願ひいたします。

○佐々木議長 それでは、ただいまより議事に移りたいと思います。

人事案件について、執行部から追加の報告ありましたらよろしくお願ひします。

(「ないです」と言う者あり)

○佐々木議長 いいですか。追加の報告がないようなので、これより質疑を受けます。

質疑ありませんか。

金繁議員。

○金繁議員 一身上の都合ということで10月10日に辞職願を出されて、承認を町長されたということなんですけど、今日、早速次の候補の方の経歴が出されて、この方で協議をするということなんですかね。いや、この方どうこう以前にですよ、今の教育長のされてきたこと、内海中学校でこれだけ混乱を来し、保護者の人たちも不安に思っている。このことの責任をどういうふうに捉えるのか、それをまずここで釈明されるのが先じゃないですか。私たち特別委員会を立ち上げましたよね、9月の15日に。10月10日の午前中にはB&G応募しました言うて、計画書、やっと出してきました。7億円の建物を建てる言うて。でも維持費も出しません。これやりますよって推進してきたの教育長やないですか、事務局と。教育委員会も通さずに。その教育長が午後になって、はい、辞めますって、もうその10日の一日の行動を見ただけで

も、議会は納得できません。

これは候補者を出す前に、今の教育長のこの2つの大きな案件、少なくともですよ、この2つの案件どうされるのか、きちんと説明していただくのがまずやるべきことではないでしょうか。

○佐々木議長 清水町長。

○清水町長 B&Gの問題ですか。

(発言する者あり)

○清水町長 これについてはまだはっきりした結果は、報告はもらっていませんけど、ただ、これまでの経歴の中で、御荘のB&G海洋センターが3本の指に入っておるということ、以前からそういうふうに、財団のほうからも聞いておりますし、大変よく、ここのB&Gは頑張っているなということは、・・・ずっと受けております。ですから、全国数ある中で3本の指に入っておるということで、ここのB&Gが財団のほうに認められているということだと思いますので、ありがたいことだなと。

(発言する者あり)

○佐々木議長 金繁議員。

○金繁議員 私はB&Gの計画が通るかどうかの可能性を聞いているのではなくて、聞いているのは、現教育長がされてきたこの2つの案件、内海中学校の改修問題、大きな話題となって町民からも要望書なり陳情書も出ています。今、頓挫している状態ですよ。

それからB&Gについては、10日の日にやっと計画を議会に公表します言うて公表した。その日のうちに辞職します言うて、この2つの責任問題です。

これまで進めてこられたのは教育長ですので、やっぱりきちんとまず議会に釈明するべきやないですか。責任者として。

○佐々木議長 清水町長。

○清水町長 学校の問題については、地域、半島のほうと柏地区ですね、保護者の意見を一番尊重するべきだと思って、そういう形で、教育長としても対応してきたというように聞いております。ですから、地元の人らがどういう形ですか、ほぼ合意を頂いておるというように聞いております。

○佐々木議長 金繁議員。

○金繁議員 内海中で合意を得ているかどうかというのは、また教育委員会でこれから協議していくことになると思いますし、私たちも特別委員会で協議していくんです。そのことを、中身を聞いているのではなくて、まず教育長がここに来られて、この2つの案件どうしてこうなったのか、これからの対応は自分はいなくなりますけど、こういうふうに引き継いでいきますとか、そのことをまず釈明するべきではないですか。これ大きな責任問題ですよ。そういう機会をまず持つべきだと思います。次の人ぱっとね、教育委員会に入られてとてもできませんよ、この大きな2つの責任問題。

ここに、議会に来て、児島教育長が、この2つ、どういうふうに進めてきたのか、今後どう考えているのかちゃんと責任を、御自身のされてきたことを釈明していただけますかということです。

○佐々木議長 暫時休憩します。

(休憩)

○佐々木議長 よろしいですか。休憩前に引き続き会議を始めます。

それでは、11月15日をもって退任される児島教育長から、皆様に挨拶の機会をいただきたいとの申出がありましたので、私が許可をしております。

児島教育長から退任の挨拶がございます。よろしく申し上げます。

児島教育長。

○**児島教育長** それでは失礼いたします。

議長の許可を頂いておりますので、御挨拶をさせていただきます。

私ごとながら、11月の15日をもって教育長を辞職させていただくことになりました。2年間ではありましたが、議員の皆様には大変お世話になり感謝を申し上げます。

任期を全うすることはできませんでしたが、この2年間、私なりに精いっぱい務めさせていただいたつもりです。議員の皆様からは、優しいお気遣いや御配慮をいただくとともに、ときには厳しい御指摘を頂いたこともありますが、それを私への叱咤激励と捉え励んでまいりました。改めてお礼を申し上げます。

今後は一町民として、議員の皆様のみならずの御活躍を期待しながら生活を送っていきたいと思っております。そしてこの2年間、貴重な経験をさせていただきました。さらにはそれまでの公務員生活の経験を生かして、地域の皆さんと共に、協力しながら、地域の活動に参加してまいりたいと思っておりますので、またお目にかかる機会もあろうかと思っております。これからどうぞよろしく願いいたします。

2年間、本当にお世話になりました。そしてありがとうございます。佐々木議長、貴重なお時間をいただきありがとうございます。

○**佐々木議長** それでは。少林議員。

○**少林議員** 質問をさせていただきたいと思っております。

内海中学校利活用に関する特別委員会が立ち上がって、今から動き出そうとするその矢先に、一身上の都合ということでお辞めになるようです。何度か説明を、お呼びして説明をしていただく予定だったと、こちら予定でしたが、それに対して、委員会に対して、教育長はどのように今後対応していかれるおつもりですか。

○**佐々木議長** 児島教育長。

○**児島教育長** 今の質問に対して答えないけんですか。

○**佐々木議長** できる範囲でお答えをお願いします。

○**児島教育長** 分かりました。

○**佐々木議長** 児島教育長。

○**児島教育長** 少林議員、今、特別委員会の話を出されました。特別委員会は、9月の15日に設置が決定しております。本日、10月の20日まで一月と5日間、その間で1回のみ開催であると私は認識しております。2回あったんですかね。

(発言する者あり)

○**児島教育長** 開催したのは。

それと、私の辞職が新聞記事に掲載されてから、実際の状況まで1か月以上あります。1か月以上あれば、特別委員会を複数開催することもできるんじゃないかと思っております。そういう意味からも、特別に特別委員会が設置されたから辞任をしたとか、そんなつもりは全くございません。

以上です。

○**佐々木議長** 少林議員。

○**少林議員** 特別委員会ができたから辞めたのではないという、そういう理由づけを聞いているのではなくて、今後、特別委員会にきちんと説明をしに来られて説明をして、責任をしっかりと果たす、そここのところをお約束いただけるのかを聞きたいんです。

○**佐々木議長** 児島教育長。

○**児島教育長** 特別委員会は4つほどの目的があって設置されたというふうに認識しております。その4つの目的については、過去の検証ということでもありますので、十分資料提出等して過去の検証はできるものと思っております。機会があれば、私も出席をさせていただきたいと思っております。

- 佐々木議長 よろしいですか。少林議員。
- 少林議員 今のをもう一回詰めたんですが、機会があればということは、きちんとその中心的な役割を果たされた教育長として説明責任を持って来られるということで理解してよろしいでしょうか。しかも11月15日まで何回かあるとして。いかがでしょうか。
- 佐々木議長 児島教育長。
- 児島教育長 先ほど答えたとおりです。機会があれば説明責任を果たしたいと思います。
- 佐々木議長 よろしいでしょうか。少林議員。
- 少林議員 では今肯定というふうに捉えさせていただきます。
もし11月15日を過ぎても、まだいろいろな疑惑に対してお答えしていただきたいことがあるとしたら、何て言ったらいいでしょうか、すみません。
- 佐々木議長 児島教育長。
- 児島教育長 ここは公の場ですが、その疑惑というのはどういうことですか。
- 佐々木議長 少林議員、訂正してください。
- 少林議員 訂正いたします。
調査したい件に対して、11月15日を過ぎてもまだある場合は、そのときも来ていただいたりすることはできますでしょうか。
- 佐々木議長 児島教育長。
- 児島教育長 11月15日を過ぎたら私は一般人です。どうぞ、所定の手続を取って、お呼びいただきたいと思います。
- 佐々木議長 よろしいでしょうか。
石川議員。
- 石川議員 この内海中学校の再編に対しては、令和4年の6月29日に統廃合計画を出されて、地域、保護者の合意形成の下にこの計画がされたということで、説明を、本会議場で何度もいただいたと思うんですが、現在の保護者の意見書を見ると、そういうことになってない。もう町民にしても保護者にしても大混乱を今の現状がですね、この統廃合についてはあると思うんですが、その責任の所在をどう考えているのかちょっとお伺いします。
- 佐々木議長 児島教育長。
- 児島教育長 9月の3日の意見交換会の折に、ああいうふうな形で新たな保護者の意見を聞くという機会をつくらせていただくということで意見書が出てきました。
確かに新しく出てきた意見書には、今、石川議員言われるような、1年半前の私どもの認識とは違うような記載がございます。
それについて、私どもも私も9月の3日の日に、保護者の皆さんにも、新しい保護者の意思統一があれば、それに沿った形で再編計画の変更も含めて話をしていくと申し上げておりますので、その方向で月末には保護者のほうに入っていく予定としております。
現在の意見書のとおりであれば、両校の学校の行く末については、ある程度見通しがつくのではないかと考えておりますので、そこで今、石川議員の御質問に対するお答えになろうかと思っております。
以上です。
- 佐々木議長 石川議員。
- 石川議員 我々議会として、令和5年度の当初予算の50万円の概算設計、それに6月の補正407万円、執行部というか教育長及び学校教育課の説明で、我々合意形成がされているという前提で議決をしています。この議決の責任は議会にはあるわけなんです、本会議で、その当時はそうやった、ほんで今は違うと。この予算について、もう既に50万円と385万円を執行されているようですが、この責任はどう考えますか。
- 佐々木議長 児島教育長。

○**児島教育長** 今、石川議員が言われた予算成立のときの私どもの説明について、これについて偽りはございません。私どもは、当時合意形成ができたということで議会にも説明して予算も獲得しております。それについて偽りを申し上げたつもりはありませんので、その責任を問われても、ここで申し上げる必要がございません。

以上です。

○**佐々木議長** 石川議員。

○**石川議員** 合意形成……。

○**佐々木議長** ちょっと待ってください、石川議員。今日は協議会なんで、石川議員、特別委員会の委員長なので、特別委員会に児島教育長は来られるんで、その場で質問を、今の質問をしてください。よろしくお願いします。

児島教育長。

○**児島教育長** 特別委員会に今、出席するというふうに議長が言われましたが、特別委員会の日程は11月の1日と聞いておりますが、間違いないですかね。

○**佐々木議長** 石川議員。

○**石川議員** 教育長の日程に合わせますので。

○**児島教育長** 分かりました。

11月の1日は、私はもう2か月も3か月も前から出張が入りつつあった日を議長が特別委員会の日に定めたというふうに私は聞いておりますので、ちょっと1日の日は難しいなと思っておりました。どうぞ日程の調整をよろしくお願いします。

○**佐々木議長** 石川議員、よろしいですか。

金繁議員。

○**金繁議員** 詳しくは、内容的には特別委員会のほうでお話を伺うとして、今の段階でお聞かせいただきたいのは、一つは今の児島教育長の退任の御挨拶の中で、この内海中学校とB&Gについてリーダーシップ取ってされてきたんですけども、ここで退任せざるを得ない事情ということで、じくじたる思いもあるかと思うんですけども、これらについて全く言及されなかったことが私にはとても驚きです。

保護者の方に対してとか、地元須ノ川でこれから活性化のためにB&Gのことも立ち上げられたわけですから、それを途中で辞めざるを得ない、その今のお気持ちをお聞かせください。

もう一点は、この26日に臨時会で次の候補者を出されて、教育長にということで議会に諮るといふことなんですけれども、これについても、児島教育長としては、こういう途中で、大事な事業の途中で辞められるわけですから、これについて全く知らない候補者の方が教育長になるかもしれない、この点について、教育長的にはどのようにお考えか。以上2点お願いします。

○**佐々木議長** 児島教育長。

○**児島教育長** 私の挨拶の中にB&Gのこと、また柏小、家串小のことについて触れていないということでありましたが、大変申し訳ありません。退任の挨拶というのは、私もいろいろと考えて、あの文面で挨拶をさせさせていただいております。

B&Gのことについては、これから地域の中に入っても説明会があるというふうに予定しております。また柏小、家串小についても、今月末には保護者の意見交換をまたするというふうに聞いておりますので、そこら辺で話が進んでいくものと考えております。

後段の新しい教育長については、私どもから何も申し上げることはありません。

以上です。

○**佐々木議長** よろしいでしょうか。

少林議員。

○**少林議員** 先ほど、教育長が9月15日に特別委員会が立ち上がって、今日は10月20日なの

で委員会一回きりやないかということもおっしゃったようですけれど、資料が出てくるのが10月26日頃というふうに聞いておりますが、これはもっと早くしていただかないと、それを読み込んで、そしてみんなで体制を、質問をつくっていくとかいうことができないのです。

例えば会議録、いろんな会議録ありますが、それとかもほかの議員さんたちがこれまで情報開示請求したようなものでも、データですのですぐにもう、一日でもいただけるようなものだと思います。できるものからもっと早くしていただけないでしょうか。私たちも動きたいのです。その点をお願いできますか。

○佐々木議長 児島教育長。

○児島教育長 お答えいたします。

その資料開示云々については、恐らく委員長のほうから、うちの事務局のほうに申出があつて、その日程が決まっておるような話ではないかと思えます。

申し訳ありません、具体的に26日にお渡しするとかいうふうなことについては、私は今、少林議員から初めて聞きました。どうぞそこら辺は石川委員長のほうにお聞きください。

○佐々木議長 金繁議員。

○金繁議員 先ほどの質問の2つ目で、新しい教育長の候補者について、児島教育長のほうから何も申し上げることはないということでした。もちろんこの方がどういう方かとかは、何も申し上げることはないというので、そうだと思うんですけども、この現状ですよね。先ほどから内海中の改修のこと、B&Gの事業のこと、9月の議会で質問させていただきましたけれども、教育長は事務局をリードしてきた中で、この2つの案件について教育委員会できちんと協議して進めてきていないわけですよ。これを全く知らない新しい教育長が着任されて、教育委員会に尋ねても教育委員の人たちはその過程とか全く知らないわけですよ。

そういう中で、これ新しい教育長が、適切に教育委員会と過去のことを振り返ることもできないまま、暗中模索でこの事業2つについて進めていかないといけないという状況になると思うんですけど、その点についてはどうですか。全く御存知のない方、それから教育委員会、協議してこなかったことについて。

○佐々木議長 児島教育長。

○児島教育長 何回も申し上げておると思うんですが、何回言っても金繁議員は教育委員会で全く協議していないと言いますが、学校再編については、再編計画を策定する折、それまでについても内海中学校への改修についてということで教育委員の皆さんは当然承知の上で話を進めております。全く知らないとかそんなことではないです。

それとB&Gについても、これも何回も私が説明しても分かってもらえんようですが、教育委員会に対しては報告事項でいいですので、もう既に3回報告をしております。教育委員会に対してはそういうことでございますが、新しい教育長、御承認いただけるのであれば、当然にその新しい教育長にも時間をかけてそこら辺について十分に御説明をした上で引き継ぎたいと思っております。

以上です。

○佐々木議長 金繁議員。

○金繁議員 私がね、何回も説明を受けても分からないというのは、同じ言葉を教育長にもお返しできたらと思います。

私が御指摘しているのは、再編については確かに協議はされていますけれども、工事について、この改修工事について100万円以上の工事について議案にされてきませんでしたよねという点、一般質問でもしましたけど。B&Gについては、大事な方向性、一番大事な方向性、内容について合議されていない、議案について協議していないですよ。だから後になって教育委員の方から報告された後に、もっと方向性について自分たちも意見を言いたかった、そしてたら全く別なものになっていたと思うと、皆さんから声出していたじゃないですか。そういう状

態で次の人に渡しても、方向性は私たち話せていないので分かりません。そういうことになるじゃないですか。全て御存知なのは、教育長と町長ですよ。

総合教育会議もすると言いましたけど、これいつするんですか。総合教育会議開いたって、教育長がいなかったら、これ分からないじゃないですか。

○佐々木議長 児島教育長。

○児島教育長 先ほど申し上げたとおりです。新しい教育長、承認をしていただきましたら、その教育長に対してしっかりと伝達をして引継ぎをさせていただきます。

以上です。

○佐々木議長 石川議員。

○石川議員 町長にちょっとお伺いするんですが、少なくとも、教育委員会の方々は、この統廃合計画、B&G、少なくとも知識と、経緯というのは十分理解されていると私は理解しているんですが、この混乱している中で、新しい教育長を据えるという方向性でこれ協議しているわけなんですけども、教育委員会のほうから代理で出すようなことは考えられたことはなかったのか、お聞きします。

○佐々木議長 清水町長。

○清水町長 代理で出すということを考えていなかったかということですが、今回出させていただいた濱見前校長先生ですよね、立派な方であるのはよく知っていましたので、個人的にも濱見先生知っていますし、適任ではないかなというふうに思っています。

もう一人教育長候補として、いろいろ進達はあるって、どうしようかなと思って迷いはしましたけど、やはり濱見先生のほうが適任かなということで、こういう形で皆さんに提案させていただきました。

以上です。

○佐々木議長 石川議員。

○石川議員 人物云々じゃなくて、私はこの大混乱を収めるのに、時間もかかるでしょうし、それに理解されるのにまたひとつ時間がかかると。そういうことは、私としては考えられる。幾ら優秀な方でも、今までの経緯を含めて、町民、保護者の思いというのが伝わっているかどうかというのは、いささか私は疑問に思っています。

ゆえにですね、本来、教育委員会の中から上げるほうが、任期ももう1年ですから、例えばこの課題を理解するのに2か月、3か月、そしたらもうあと10か月というような話になるんで、かなり、私はこの新しい人事を考えるに当たって、すごく私は新しい教育長になったとしても、その教育長自身が混乱するんじゃないかなというふうに思いますが、いかがですか。

○佐々木議長 清水町長。

○清水町長 提案させていただきました濱見前校長先生ですよね、十分やっつけていけるというふうに思っています、またやっつけていただけると。そして濱見先生に会いましたけど、その心意気はやってみせるというぐらいの、その強い意志を持っておられますので、適任ではないかというふうに思っています。

以上です。

○佐々木議長 よろしいでしょうか。よろしいですかね。

時間も迫ってまいりましたので、それでは、教育長に対する質問はこれで終わりたいと思います。どうもありがとうございました。

ほかに、この人事案件について質問が、理事者に対して質問がある方ありませんか。若干まだちょっと時間がありますので。

少林議員。

○少林議員 今、この濱見氏の履歴を頂いたのですが、教育課の現職ということですが、これ非常勤ですか、常勤ですか。そして関わっている仕事内容は何でしょうか。さっきお聞きしたほう

がよかったかもしれませんが。

(「現在」と言う者あり)

○**少林議員** 現在、愛南町学校教育が現職となっておりますが、一番最後の行ですが、職務内容と常勤、非常勤のことについてお聞きいたします。

(発言する者あり)

○**佐々木議長** 構わんですか、それで。

よろしいですか。

○**少林議員** 分かりました。

○**佐々木議長** 金繁議員。

○**金繁議員** 26日に臨時会ってということなんですけれども、これ議会でこの特別委員会を立ち上げて、今、児島教育長から内海中学校のこともB&Gのことも、特別委員会で協力していただけるということで、その責任についてと、その後の、今後どういうふうにするつもりかというのは、お話いただけると思うんですけども、そのことを、ある程度私たちも理解した上で、本当に次の人、全く新しい人に引き継いでも大丈夫なんだなという情報を頂いてから臨時会を開いていただきたいんですよ。いきなりこんな26日に、特別委員会もまだ1回しか開けていない、内容検討できていない状況で、すぐさま全く新しい人で臨時会召集されても判断ができません。

これ、11月15日までにしっかりと任期が終わるまでに、教育長がされてきたことを私たちに聞かせていただいて、新しい人を選んでも引継ぎもスムーズにいくんだなという自信を私たちにもつけていただいた上で、来月の15日以降に臨時会を招集していただだけませんか。あまりにも時期尚早だと思います。私たち議会、議員一人一人の責任も問われることになると思います、町民から。

ぜひ、この日程を再検討いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○**佐々木議長** 木原副町長。

○**木原副町長** ただいま、臨時議会の日程についての御意見を頂きました。その中で、確かに、議長と正式な日程については再度協議することは可能だし、させていただきたいと意見を聞きながら思いました。

ただ、11月15日以降というのは、どうしても任期が途絶えてしまうところがあるので、仮に26日を5日に変更するとしても、11月の15日までの適切な日をぜひ選択をさせていただきたいと思います。

○**佐々木議長** 金繁議員。

○**金繁議員** はい、分かりました。では任期中にということになるかと思うんですけど、今の副町長のお話の中で質問させていただきたいんですが、教育委員4名の中には職務代行の方がいらっしゃるんですよね。臨時会が開かれるまでの間、だから、現教育長が15日に終わられて、新しい方が臨時会で選ばれるまでの間、職務代行の方に代行していただくということはどうでしょうか。

○**佐々木議長** 木原副町長。

○**木原副町長** それは決まり上は可能だと思います。でも一応、やはり正式に教育長という、現在の任期が11月15日なので、それまでに新たな教育長を決定して、正式に運用させていただきたいと思います。

○**佐々木議長** 那須議員。

○**那須議員** 金繁議員は日程をと言っていますけれども、私は26日で結構でございます。

この人事案件が駄目だと言うのであれば、前のように退席されるなり、反対されるなりでいいんで、26日にやっていただきたいというふうに私は思います。

○**佐々木議長** 金繁議員。

○金繁議員 先ほどの副町長の御説明の中でもう一つ質問というか意見なんですけど、確かに正式の教育長が間断なくいらっしゃるほうが、教育委員会の安定性というか事務局の安定性にとっていい面もあると思います。ただ今回の場合、結構特殊なケースかと私は思っております。先ほどから言いましたように、教育長が進められてきた過程が教育委員会の協議、合議を経ていないものがこの2大案件についてありまして、その状況を御存知なのは教育委員の、ある程度は御存知の方は教育委員の中にいらっしゃるということで、全く新しい教育長がそこに入ってきて、リードしていくっていうのは、現実的には非常に困難なのかなという、特殊な事例なのかなという気がしております、本来は、正式の教育長が間断なくいらっしゃるのが理想ですけども、今回の特殊なケースであるということを経験すれば、職務代行の方が一定期間されるということも、やむを得ないのかなという気はします。

最優先すべきは、やはり特別委員会に対する現教育長の釈明だと思うんですね。安心ですよ、次の方にこういうふう引継ぎしていきますということをしかりと時間を取って機会を持っていただくことが最優先ですので、もしそれができればもちろん15日以前に臨時会を開いていただいて結構なんですけど、それが不安な状況では、臨時会開いても難しいのではないかと思いますので、ぜひその点も御検討いただきたいと思います。

○佐々木議長 吉田議員。

○吉田議員 すみません、10月26日に公務が重なっているんですけど、この場合ってどちらを優先すればよろしいのでしょうか。

○佐々木議長 事務局長。

○本多事務局長 それはまた別途その公務の内容を見て、調整をさせていただきたいと思います。以上です。

○佐々木議長 吉田議員。

○吉田議員 すみません、宇和島の広域が入ってしまっていて、協議会入っているんですけども、9時半宇和島の最終が3時30分までということなんですけども、これを我々はキャンセルをするということですかね。

○佐々木議長 事務局長。

○本多事務局長 宇和島広域事務組合と調整する必要があるかと思うんですけども、その辺りについては事務局のほうも交えて調整をさせていただきます。

以上です。

○佐々木議長 吉村議員。

○吉村議員 現地優先なんで、広域は後です。

ただ、今あれしたら、副町長もああいう意見を出したんで、もう公務で日程決めるよりも、もう議長とそして副町長とで詰めて、それら踏まえてあれしてやったらどうですか。それぞれの皆さんのこの質問等を踏まえて、どうですか。そうせんと、もうここで多数決採りますか。できんでしょう、もう。

○佐々木議長 金繁議員。

○金繁議員 そうですよ、ぜひ決めていただきたいです。その際に、やはり先ほどから私は優先順位、日程を決める判断基準の優先順位として、先ほど言ったように、議会に特別委員会にしかりと現教育長が釈明して下さる機会を確保する。その後、それができてからということを経験していただきたいと思います。

(発言する者あり)

○佐々木議長 副町長、それでよろしいですか。

木原副町長。

○木原副町長 もう先ほど吉村議運委員長がおっしゃっていただいたように、理事者と議長、また議運委員長も交えて、日程は調整させていただきたいと思います。

○佐々木議長 それでよろしいでしょうか。

(「はい」と言う者あり)

○佐々木議長 ほかにございませんか。ありませんね。

それではこれで質疑のほうは終わりたいと思います。

最後に、副議長のほうから閉会の挨拶をお願いします。

○鷹野副議長 そしたら、この後、日程も詰まっているようです。場所移動をお願いいたします。

以上をもちまして、第13回議員全員協議会を終了いたします。

お疲れさまでした。

議長